



# 福島中だより

## 3月号

H28.3.1発行

文責：校長

3月になりました。2月の三寒四温の季節を通り抜け、春の足音がすぐそこまで聞こえてきそうな、今日この頃です。学校は、いよいよ最後の仕上げの1ヶ月です。3年生は最後の大勝負、県立高校一般入試、そして卒業式。1、2年生も次の学年に向けて積み残しをしないように、しっかりと締めくくりましょう。

### ◆◆◇ 大きな夢のひとかけらを大切に ◇◆◆

卒業まであと半月となった3年生の皆さん、中学校3年間はどうかだったでしょうか？まだ、県立高校入試が残っているので、思い出を振り返る余裕はないかもしれませんが、入試が終わって一段落したら、次の文章を読んでみてください。1、2年生の皆さんも、これまでの中学校生活を振り返りながら読んでください。

宇宙飛行士になるための試験の一つに、絵のない真っ白なジグソーパズルを完成させるというものがあるのだそうだ。

ジグソーパズルは前もって完成した絵が分かっているのだから、「やってみよう」という気にもなるし、だんだん完成に近づいていくと喜びも湧いてくる。だが、すべて真っ白なピースだと形だけが頼りだ。しかも完成図がないのでやる気も起きないし、何を作っているかもわからないので喜びもわからないだろう。

で、「これ、何の為にやるんですか？」と質問した人はまず宇宙飛行士の選抜から外される。そして、「はい、やめてください」という合図のあと、「ここまでしかできませんでしたが、合格ですか？ 不合格ですか？」と質問する人も落とされる。

どういった人が宇宙飛行士に適しているかという、時間切れで終わった後、「これ、持って帰っていいですか？ 中途半端で終わると気持ちが悪いので、持って帰って完成させたいんです」という人だそうだ。

宇宙船の中は狭い。しかも、4、5人の仲間と一緒に過ごす。だから協調性が求められる。言われたことを素直に受け止め、あまり余計なことは考えず、淡々と、忍耐強く仕事に取り組める人ではないといけないというわけである。

しかし、今日ここで言いたいのは宇宙飛行士の適性の話ではない。ジグソーパズルの奥深い話である。

作家の喜多川泰さんは、著書『賢者の書』の中でこんなたとえ話をしている。

ある人がジグソーパズルの1個のピースを手にした。それはシマウマの頭の部分の絵柄だった。次に手にしたピースはシマウマの首の絵柄だった。「これはここだ！」、喜んでそれを頭のピースの横にはめ込む。ぴったり合うと嬉しいので、またその隣のピースを探し求める。

ところが次に手にしたのは黒一色のピース。この部分なのか全く分からない。もし完成図が分かっていたら、そのパズルを完成させるのに必要なピースであることは分かるのだが、完成図のないパズルだったら、それがパズルの一部であることすら分からないので、それを大切にとっておくこともしないかもしれない。

『賢者の書』に登場する主人公の少年は「賢者」からジグソーパズルの話を教えられる。「大きな絵、つまり大きな夢を思い描く。そしてその夢の実現の為に行動を起こす。行動の結果、手に入るものは失敗でも成功でもない。絵を完成させるために必要なピースの一つである」と。

「1個のピース（行動の結果）は、自らの思い描いた絵を完成させるためにどうしても必要なのだ。絵が完成したときに、あのわけの分からなかったピースがどこでどう使われているのかがようやく分かるんだ。あのつらい経験がここに使われることになっていったんだ。あの失敗がなかったら、ここを埋めることができなかつたんだ、といった具合に」

この本、20代の時に出会った。でも今出会えたことで、こうして多くの人に紹介できる。

『賢者の書』、お勧めの一冊である。あなたの人生に。

（「日本一心を揺るがす新聞の社説 水谷もりひと 著」より）

人生とは、完成図のないジグソーパズルを組み立てるようなものなのかもしれません。そして、生きていく過程で遭遇するあらゆる体験は—それがどんな体験であったとしても—、その絵を完成させるために必要な一つ一つの大切なピースなのです。

皆さんも、中学時代いろんな体験をしてきたと思います。中には苦しいことや悔しいこともあったかもしれません。しかし、そのどれもが、いつかはそれぞれの夢を実現させたり、その人の人生を完結させたりするために必要な「経験」なのではないでしょうか？そして、それが、「本当にそうだ」と実感できるのは、きっとその絵が完成したときなのでしょう。

「人生には無駄なものなど何もない」という言葉をどこかで聞いたような記憶があります。私たち大人も、まだ自分の絵を完全に描き切っているわけではありません。子どもたちとともに、一つ一つの体験や思い出を大切にしながら、絵の完成をめざして頑張っていきたいものです。

### 福島中トピックス

#### 男子バレーボール部が市長を表敬訪問 (2/26)

J A 共済杯UMK 中学校バレーボール大会で、見事優勝した、男子バレーボール部が市長を表敬訪問しました。市長を前にしても、のびのびと受け答える男子バレー部員。これが強さの秘訣なのかもしれません。（福中のHPにもアップしていますのでご覧ください）

#### 日高先生がご結婚♥(2/27)おめでとうございます！

披露宴では生徒からのお祝いのビデオが放映され、好評を博しました。お幸せに～！

### 3月の主な行事

- 8・9日 (火・水) 県立高校一般入試
- 10日 (木) 3年生を送る会
- 16日 (水) 第69回卒業証書授与式
- 18日 (金) 県立高校合格発表
- 20日 (日) ●春分の日
- 21日 (月) 振替休日
- 22日 (火) リフレッシュデー
- 25日 (金) 修了の日
- 30日 (水) 離任式